

第106回未来医療セミナー

2019年3月4日(月) 18:00-19:00

大阪大学吹田キャンパス

最先端医療イノベーションセンター(CoMIT) 1F マルチメディアホール

「リキッドバイオプシーの進展とデバイス開発」



国立がん研究センター研究所
プロジェクトリーダー 落谷 孝広

リキッドバイオプシーによるがんの早期発見や治療モニタリング、層別化、そして予後予測の可能性が高まってきている。

本講演では、体液マイクロRNA測定技術の最新の研究成果をご紹介しますとともに、その他のctDNAやリキッドメチロームなどの開発現場と展望を概説する。特にこれらの世界普及には欠かせないデバイス開発の動向についての最新情報も提供したい。

主催：未来医療財団

共催：推進し・研究開発の推進プログラム

大阪大学「最先端IT技術による自立型高度型医療実証実験の推進」

後援：大阪大学医学部附属病院未来医療センター

お問い合わせ

大阪大学医学部附属病院未来医療センター

ctr.osaka@nrv.dnri.med.osaka-u.ac.jp

<http://www.hp-mctr.med.osaka-u.ac.jp>

講演の内容はあくまで、特許の取得が完了した場合は、権利のご連絡ください。